



生活安全だより 2025年 4月号

～春の全国交通安全運動が始まります～

4月6日（日）から4月15日（火）までの10日間、

「青だけど 自分の目で見て たしかめて」

をスローガンに春の全国交通安全運動が行われます。



入学・入園を迎えるこの時期は、こどもの関係する交通事故が増加する傾向にあります。

保護者の皆様は、こどもと一緒に外出した際は、道路の歩き方や渡り方など、安全な通行方法について、御自身がお手本を示し、交通社会の一員として、基本的な交通ルールやマナーを身につけさせるようお願いします。

また、ドライバーの皆様は、歩行者に対する保護意識を一層強くお持ちいただき、横断歩道上における歩行者の優先義務を厳守するなど、交通事故防止に努めてください。

〈今回の運動重点〉

- 1 こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- 2 歩行者優先意識の徹底とシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の推進
- 3 飲酒運転やながら運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 4 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

昨年、茂原市では一昨年の3名を上回る5名の方が交通事故で尊い命を落とされました。交通安全運動を契機に、歩行者やドライバーの方など、市民一人一人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践しましょう。

〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課

TEL 0475-20-1505 (月～金 8:30～17:15)



～わたしとみんなの安全を守る「自主防犯」～

わたしたちの住む地域の犯罪を抑止する原動力は「自主防犯の力」です。地域住民の方々が行うパトロールや児童を見守る行動は、不審者を発見しようとする目が増えることにより、犯罪を企てている者に犯行を思い止まらせる効果があります。

茂原市内では、自主防犯に取り組む自主防犯団体の活動が「犯罪や交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくり」に貢献しています。

《防犯ボランティアに参加しませんか？》

首都圏を中心に相次ぐ強盗事件を受け、地域の防犯体制を強化する動きが広がっています。なかでも抑止力として見直されているのが、地元の「人の目」です。

安全で安心して暮らせる地域社会を実現するためには、地域住民による**防犯ボランティアの輪**を広げることが重要です。

防犯パトロールとは・・・

犯罪のない「安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指して、

- ◇ 犯罪を未然に防止するための活動
- ◇ 地域住民への声掛けや子どもの被害防止のための防犯指導
- ◇ 犯罪や事故が発生しやすい危険な場所の点検や警察等への通報
- ◇ 犯罪、事故、不審者（車）等を発見した際の警察等への通報
- ◇ 児童等の通学路のパトロール
- ◇ 迷子や傷病者等の要救護者を発見した際の警察等への通報と一時的な保護

等々の活動があります。

茂原市では、自主防犯団体の活動の際には、保険の加入や装備品の配布を行い、自主的な防犯活動ができる環境整備も行っています。自主防犯団体の登録には人数の制限はありません。防犯ボランティアに興味がある方や参加を希望される方は、茂原市役所生活課（0475 - 20-1505）にお問い合わせください！！



通学路の見守り活動



地域内の巡回パトロール活動